



香川県防災士会 会報



第12号 2012.10

防災士の皆様、お久しぶりです。

朝夕過ごしやすくなってきましたね。

私は、食欲の秋！七輪でサンマを焼いてすだちをかけて・・・また増量です。

さて、この夏は教育委員会とのHUG研修他多くのイベントがありました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

どのような感想をもたれたでしょうか。

反省点も多く、今後の課題として考えていかなければいけないと思いますので、皆様のご感想などお待ちしております。

学校アドバイザー事業につきましては、来年2月まで継続実施中です。

9月からは、香川大学の防災士要請講座も始まり、今年も多くの方が受講されています。

また、支部設立にご尽力頂いた皆様、ありがとうございます。

準備段階の地区もありますが、これからもご協力よろしく願いいたします。

♪今回は、支部設立報告(2件)・活動報告(2件)・自己紹介(1名)です♪

東讃支部設立と活動の目論見について (東讃支部長：林宏年 記)

1. 設立の経緯

4月末総会における支部設置の決定をうけ、東讃支部設立準備委員会では、必要になる規約や細目の検討を行ってきました。平成24年7月16日の設立総会には、呼びかけ総数19名に対して17名が参加し、全会一致で規約案と細目案が承認されました。



2. 東讃支部の活動方針

防災士は、平常時から居住する地域の自治会や自主防災組織あるいは地域コミュニティ協議会の中に入り、その時点で保有するスキルを活用してその組織の防災力・減災力の向上に資する諸活動を行っていくことが重要と考えています。

設立総会時のアンケート調査では参加者の65%から「現状からのスキルアップを行っていきたい」との意見が出され、支部活動への具体的な意見も提示されています。

これらのことを総合して、支部活動の基本方針は、「地域の減災を支援するため、会員や地域ごとに異なるニーズを分析し、継続的にスキルアップの機会を会員に提供し、住民目線で減災・啓発活動を行なう」こととして運営を開始し、会員の意見を集約して定期的に活動方針の見直しを行なっていくことにします。

3. 支部活動の目論見について

各種スキルアップ(自立型防災士養成)のために、香川県防災士会のホームページに、会員向けのスレッド(防災適塾)を立ち上げました。防災適塾の指導者は会員の中から互選し、毎月第4金曜日夜7時から開催する役員会と同時並行してスキルアップ講習会を実施していきます。

地域の防災組織(自主防災組織や地域コミュニティ協議会)等への協力や連携では、住民のニーズと目線にピントを合わせセンスのいいボランティア活動を行なっていきます。



高松西支部設立報告 (高松西支部長：和田雅和 記)



この度、平成24年7月29日高松市国分寺北部コミュニティセンターにおいて、香川県防災士会高松西支部（以下、高松西支部）設立に関する会議を開催し、出席者全員の承認を得て設立しました。

開催にあたり、香川県防災士会の久保会長にご出席を賜り、支部設立に関する趣旨説明を頂きました。今後の活動方針、防災活動に向けてのスキルアップを含めた規約及び細則などを議論し決めました。

高松西支部の会員は、現在、10名と少なく各役員を決めましたが、当面は会員相互で協力しあって運営していく考えです。今後の防災活動に向けて、可能な限り各種イベント等にポジティブに参加し、体感を通じて、スキルアップをしながら、実践的防災活動に展開していきたいと思っています。そのためには、今まで以上に、本部は基より、各支部の皆さんのご支援とご協力をお願いする次第です。

今後、高松西支部として、更なる会員相互による連携を図りながら、地域への防災 支援活動を通じて、「楽しい活動」になるように願うものです。



高松西支部設立メンバーの皆さん

国分寺北部校区防災訓練報告 (岡重範防災士 記)

9月2日午前8時30分から受付、残暑厳しい中、国分寺北部校区自主防災会主催で子供からお年寄りまで総勢322名が参加して、国分寺北部小学校で第4回防災訓練を行いました。

近い将来起きると言われております南海トラフでの巨大地震を想定して、「自分の命は自分の努力で守る」・「自分の地域は自分達で守る」を合言葉に、炊出し訓練、初期消火訓練、油火災消火訓練、AED心肺蘇生訓練、簡易担架搬送訓練、給水訓練、全員によるバケツリレー消火訓練、受付訓練、はしご車輛で屋上からの救出訓練見学、消防特殊車輛の見学。運動場、体育館それぞれで訓練を行いました。

私方の自主防災会に防災士が3名おるのですが、他に行くことが多々あり、防災士会に応援をお願いしましたところ、井上副会長はじめ13名の防災士が応援に駆けつけてくれました。大勢の訓練参加者を対象に、丁寧に簡易担架搬送訓練の指導をしていただきました。

私の感想ですが、いつ来るか分からない巨大地震にソフトで即対応出来る防災士になるためのスキルアップを行い、これからも各地区の自主防災会などへボランティアで出前指導に出かけ、地域に無くてはならない、口も手も使うこの様な防災士集団になってほしいです。

お忙しい中、また暑い中、防災士の皆様、本当にありがとうございました。心よりお礼を申し上げます。来年も防災訓練行いますので、宜しくお願いします。



防災士による担架搬送

シャツを利用した簡易担架作



暑い中、お疲れさまでした。
親子で学べるっていいですね♪
来年もガンバリましょう

(#^.^#)

県教育委員会「防災教室講習会」・高松市教育委員会「学校安全管理者研修会」

(久保会長 記)

香川県教育委員から「防災教育講習会」の依頼を受け香川県会防災士会は6月7日～6月29日の4日間で、県内4か所の会場において教職員管理職、防災担当者299名に「HUG研修」を実施した。高松地区は最初19日の予定であったが台風影響29日に延期となるハプニングもあったが、防災士の参加者は、延べ72名になった。各地区では、地区担当の教育委員会からの出席や、東讃会場では議員視察もあった。

この研修に参加した高松市教育委員会からは、8月20日に高松市立内の幼小中高120名の教職員「学校安全管理者研修」の依頼があり、防災士23名が指導にあたった。

<香川県教育委員会の日程と受講者数>

6月7日(木) 東讃地域 41名 (さぬき市・東かがわ市・三木町)

6月12日(火) 西讃地域 57名 (三豊市・観音寺市)

6月14日(木) 中讃地域 94名 (坂出市・丸亀市・善通寺市・綾川町・宇多津町・まんのう町
琴平町・多度津町)

6月29日(火) 高松地域 107名 (高松市・土庄町・小豆島町・直島町)



県教育委員会：6/14 中讃地区 HUG 研修



8/20 高松市教育委員会 HUG 研修

HUG につきましては、それぞれの考え方や経験数によって進行方法が違っており、多くの反省点がありました。
実施規模によって、手法を変える必要もあるため、プレーヤーのスキルアップを含め、今後の課題として取り組んでいきたいと思えます。

香川県教育委員会「防災学校アドバイザー派遣事業」報告

香川県教育委員会より「防災学校アドバイザー派遣事業」について、香川大学工学部危機管理センターと香川県防災士会に委嘱依頼があり、委嘱を受け今年度は津波で浸水が予想される県内の各幼、小、中、高(園)の52校のほか希望する各校を対象に7月17日～25年度2月上旬の期間に「防災マニュアル」のアドバイスと防災訓練の指導を実施することになった。

アドバイスが終わった学校からは、個別に地元の「防災士の協力をお願いしたい」との依頼が数件、個別に教員、生徒を対象とした講演依頼の依頼があった。

この事業には、活動を希望した防災士が登録・参加しています。今後も継続して実施されるため活動報告、第1報とします。



高松市立北北部幼稚園 避難訓練

会員自己紹介

※久保 雅和※



19年3月に気象庁を退職、現職時代から防災情報が住民に正確に伝わらないことに疑問を持っていました。また阪神淡路大震災では震度7を決定する現地調査班長を務め、職員延べ人数350名余を引き連れ現地をくまなく歩き回り、約2か月の調査を行いました。この時公務員でも過労死はあるのだと実感しましたが一番の思い出となりました。

退職後はわずかな田畑を耕してのんびりとも考えましたが現役時代に習得した防災士の資格を生かして住民に防災・減災の大切さを知ってもらいたいと県内の防災士に呼びかけ防災士仲間13人で19年8月に香川県防災士会を設立しました。現在は120人を超える大世帯となりましたが、今後は防災士もスキルアップしながら地域に密着した防災士活動を目指していきたいと思っていますので会員の皆様にもご協力をよろしくお願いします。趣味は釣り何でもやりますが、特に鮎の友釣りです。会の発展に伴いここ数年は趣味もお預け状態ですがうれしいことなのでガマンガマンです。

今後の行事予定

- 10/6 中讃支部設立総会
- 10/14 岡山県防災士会訓練
岡山西消防署での訓練に参加（有志）
- 10/20・21 『あの日を忘れない』プロジェクト
「被災地を思い、被災地に学ぶフォーラム」 in 香川
サンポートホール高松
- 11/11 2012まなとピアフェスティバル（詳細未定）
坂出市JR坂出駅周辺（予定）
- 11/23 防災士シンポジウム（参加予定）
松山市総合コミュニティーセンター



忘年会は12月予定

決まり次第ご連絡いたします

体調を整えておいてくださいね♪

連絡事項

※ Vol.11（2012年7月）の際にお願いしました登録用紙ですが、まだご返信いただいていない会員につきましては、早急に必要事項を記入の上、事務局：高橋までメール、もしくは郵送にてご返信おねがいいたします。

（以下、前回説明文）

香川県防災士会に入会される時点で、登録用紙をご提出いただきましたが、総会でも議題にあげられた「連絡網の整備」を進めていきますので、同封（メール添付）の登録用紙に必要事項をご記入の上、<高橋>までご返送お願いします。

太枠内は、必須となっております。なお、連絡網に記載の<可・不可>も**必ずご記入**下さい。

（不可の方には連絡網をお渡しいたしません）

※ インターネット環境が手元にない方のみ郵送させていただきますが、経費削減にご協力いただきますようお願いいたします。

※ 行事予定などありましたら、ご連絡ください。

香川県防災士会事務局：高橋真里
〒761-0113
高松市屋島西町 2504-10
090-8753-0593（18時以降）
mischief-maruska@mg.pikara.ne.jp